

TencentDB for MySQL

クイックスタート

製品ドキュメント



Tencent Cloud

Copyright Notice

©2013-2023 Tencent Cloud. All rights reserved.

Copyright in this document is exclusively owned by Tencent Cloud. You must not reproduce, modify, copy or distribute in any way, in whole or in part, the contents of this document without Tencent Cloud's the prior written consent.

Trademark Notice



All trademarks associated with Tencent Cloud and its services are owned by Tencent Cloud Computing (Beijing) Company Limited and its affiliated companies. Trademarks of third parties referred to in this document are owned by their respective proprietors.

Service Statement

This document is intended to provide users with general information about Tencent Cloud's products and services only and does not form part of Tencent Cloud's terms and conditions. Tencent Cloud's products or services are subject to change. Specific products and services and the standards applicable to them are exclusively provided for in Tencent Cloud's applicable terms and conditions.

カタログ：

クイックスタート

概要

MySQLインスタンスの作成

MySQLインスタンスへの接続

クイックスタート

概要

最終更新日： : 2022-03-28 11:32:37

このドキュメントでは、インスタンスの作成から基本的な使用方法まで、TencentDB for MySQLの使用を開始する方法について説明します。インスタンスを使用する前に、次の操作を完了する必要があります。

1. TencentDB for MySQLインスタンスの作成

TencentDB for MySQLコンソールで、さまざまな課金モードと仕様のTencentDB forMySQLインスタンスを作成できます。詳細については、[TencentDB forMySQLインスタンスの作成](#)をご参照ください。

2. TencentDB for MySQLインスタンスへの接続

インスタンスを作成した後、さまざまな方法でMySQLインスタンスに接続することができ、接続後はさまざまなデータベース管理操作を行うことができます。詳細については、[MySQLインスタンスの接続](#)をご参照ください。

TencentDB for MySQLインスタンスに接続できない場合、[インスタンスに接続できない時の対処法](#)を参考してトラブルシューティングを行ってください。

MySQLインスタンスの作成

最終更新日：2023-05-19 11:28:10

このドキュメントでは、コンソールでTencentDB for MySQLインスタンスを作成する方法について説明します。

前提条件

Tencent Cloudアカウントを登録し、実名認証を完了する必要があります。

- Tencent Cloudアカウントを登録するには：

ここをクリックして

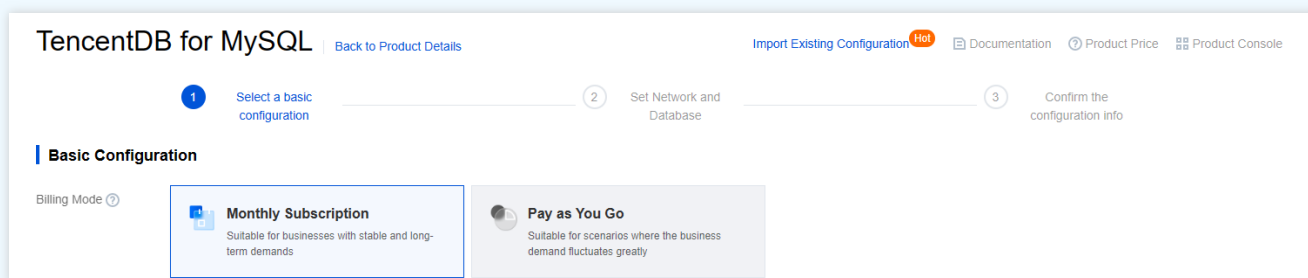
- 実名認証を行うには：

ここをクリックして
アカウントを登録します

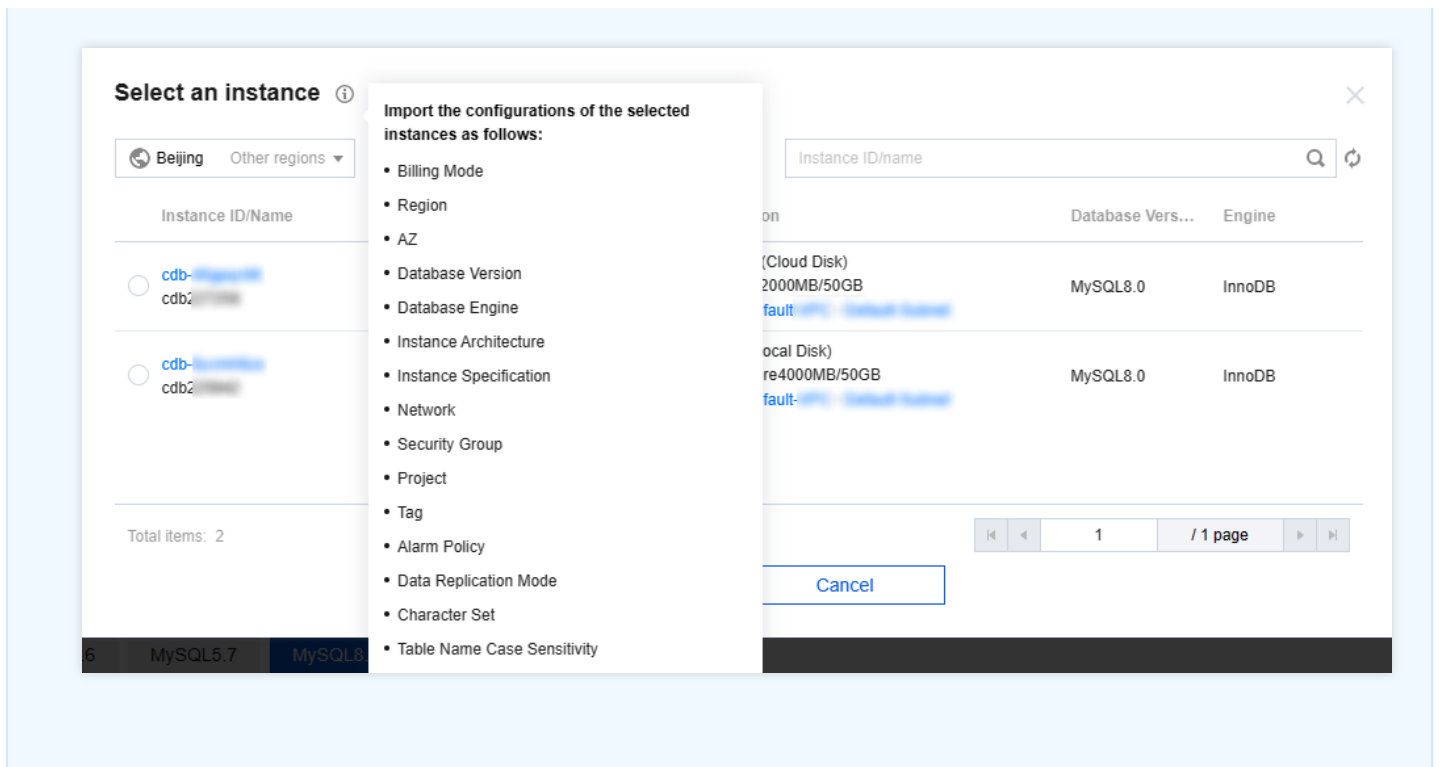
説明：

新しい購入ページではワンクリックで**既存の設定をインポート**できます。ログインしたアカウントに作成されたTencentDB for MySQLインスタンスが存在する場合、この機能を使用してインスタンス購入ページの各パラメータを自動的に設定し、既存の設定を使用して簡単な調整、速やかな購入ができます。操作ガイドラインは次のとおりです。

- 購入ページの右上隅にある**既存の設定をインポート**をクリックします。



- ポップアップウィンドウで、該当する地域の既存の対象インスタンスをチェックし、**OK**をクリックします。



コンソール購入

1. [MySQL購入ページ](#)にログインし、必要に応じて**基本設定**と**インスタンス設定**を完了し、**次のステップ：ネットワークとデータベースの設定**をクリックします。

基本構成

- **課金モデル**：年額/月額課金と従量制課金をサポートします。
 - 業務量に比較的安定した長期的なニーズがある場合は、サブスクリプションの選択を推奨します。
 - トラフィック量が瞬間的に大きく変動するケースの場合は、従量課金を選択することをお勧めします。
- **リージョン**：TencentDB for MySQL インスタンスがデプロイするリージョンを選択します。CVM インスタンスと同じリージョンを選択することをお勧めします。異なるリージョンのクラウド製品はプライベートネットワークを介して互いに通信できません。購入後にリージョンを変更することはできません。
- **データベースバージョン**：TencentDB for MySQL は現在、MySQL 8.0、MySQL 5.7、MySQL 5.6、MySQL 5.5 をサポートしています。各バージョンに関する特性については、[公式ドキュメント](#)をご参照ください。
- **エンジン**：InnoDB および RocksDB エンジンの選択をサポートしています。
 - InnoDB：パーフェクトなトランザクションサポートと、強力かつ高い読み取り/書き込みの同時実行機能を備えた、最もよく使われる OLTP ストレージエンジンです。
 - RocksDB：効率的な書き込み機能と高圧縮ストレージで知られる key-value ストレージエンジンです。RocksDB エンジンを選択すると、アーキテクチャは 2 ノードとなります。
- **アーキテクチャ**：2 ノード、3 ノードおよび 1 ノードをサポートします。各アーキテクチャの概要については、[データベースアーキテクチャ](#)をご参照ください。

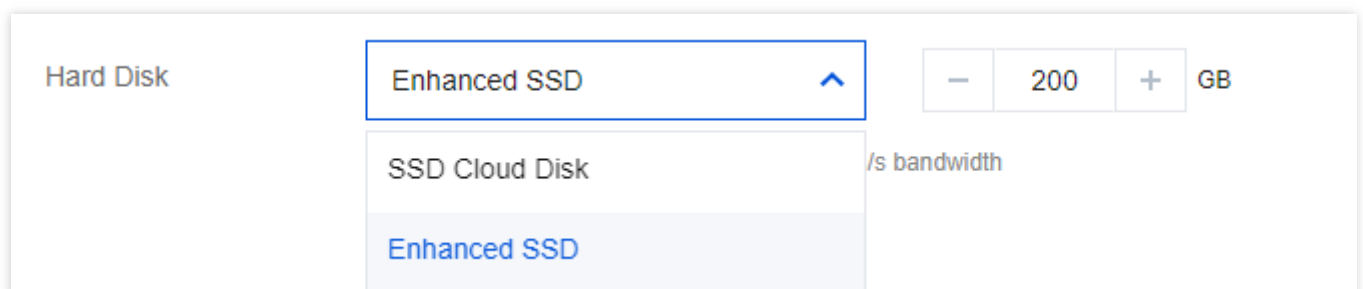
- **ハードドライブタイプ**：MySQLの実行に必要なファイルを格納するハードドライブ。TencentDB for MySQLは、ローカルディスクとクラウドディスクの両方のハードドライブタイプをサポートしています。
 - 2ノードと3ノードのハードドライブタイプはローカルSSDディスクです。
 - 1ノードハードドライブタイプはクラウドディスクです。
- **Availability Zone**：2ノード、3ノードアーキテクチャはプライマリAZとセカンダリAZを選択することができます。異なるプライマリAZとセカンダリAZ（すなわち、[マルチAZ配置](#)）を選択すると、データベースを障害やAZの中断から保護できます。

説明：

- ホストと待機マシンが異なるアベイラビリティゾーンにある場合、ネットワークの同期遅延が2ms～3ms増加する可能性があります。
- クラウドサービスを購入する際には、お客様に最も近いリージョンを選択することをお勧めします。アクセスの遅延を減らし、ダウンロードスピードを向上させることができます。

インスタンス構成

- **フィルタリング**：必要なインスタンスのCPUとメモリを簡単にフィルタリングします。デフォルトでは、すべてのCPU、すべてのメモリが選択されます。
- **タイプ**：汎用型と専用型という2つのインスタンスタイプが提供されています。詳細については、[分離ポリシー](#)をご参照ください。
- **インスタンス仕様**：ビジネスニーズに応じて対応する仕様を選択してください。
- **ハードディスク**：MySQL実行時の必須ファイルを保存します。ハードディスク容量は選択できます。
 - 1ノードアーキテクチャはクラウドディスクであり、SSD CBSおよび拡張型SSD CBSをサポートし、ディスクのタイプの詳細については、[ディスクのタイプ](#)をご参照ください。選択可能なディスク容量：20～32000GB。



Hard Disk

Enhanced SSD ↑

— 200 + GB

SSD Cloud Disk /s bandwidth

Enhanced SSD

2. ネットワークおよびその他、データベース設定構成を完了し、次のステップ：[設定情報の確認](#)をクリックします。

ネットワークとその他

- **ネットワーク**：VPC環境をサポートし、インスタンスが属するネットワークとサブネットを選択できます。既存のネットワークが適切でない場合は、[VPCを新規作成](#)するか、又は[サブネットを新規作成](#)することができます。

説明：

- サブネットは、VPCのネットワーク空間で、論理的な概念です。同じVPC下で異なるアベイラビリティゾーンの子サブネットを作成できます。同じVPC下の異なるアベイラビリティゾーンの子サブネットは、デフォルトで相互に通信できます。
- ネットワークを選択すると、サブネットはデフォルトで、選択したインスタンスの同じアベイラビリティゾーンの子サブネットIPとして表示されます。また、同じリージョン内の他のアベイラビリティゾーンでサブネットIPをカスタマイズして選択することもできます。実際のサービス接続アクセスは最も近いロジックに基づいているため、ネットワークのレイテンシーは増加しません。
- CVMと同じリージョンにある同じVPCを選択することをお勧めします。そうしない場合、プライベートネットワークを介してCVMとデータベースを接続し、デフォルト設定をDefault-VPC（デフォルト）にすることができません。

- ***カスタムポート**：データベースのアクセスポート。デフォルトは3306です。
- **セキュリティグループ**：セキュリティグループの新規作成と管理については、[TencentDBセキュリティグループ](#)をご参照ください。

説明：

セキュリティグループのインバウンドルールはMySQLインスタンスの3306ポートを開放する必要があります。MySQLインスタンスのプライベートネットワークのデフォルトポートは3306で、カスタムポートもサポートされています。デフォルトのポート番号が変更された場合は、セキュリティグループ内で新しいポートを開放する必要があります。

- **プロジェクトの指定**：TencentDBインスタンスが属するプロジェクトを選択します。デフォルトではデフォルトのプロジェクトが使用されます。
- **タグ**：インスタンスリソースのカテゴリー管理に便利です。[タグの概要](#)をご参照ください。
- **アラームポリシー**：Tencent Cloudリソースの状態が変化したときに通知を受け取るようにアラームポリシーを設定することもできます。詳細については、[アラームポリシー](#)をご参照ください。

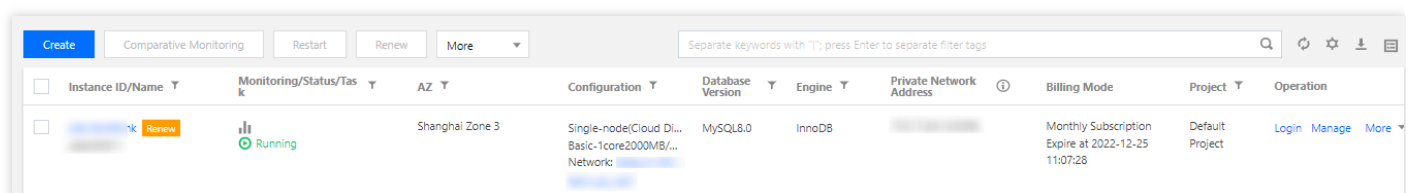
データベースの設定

- **インスタンス名**：作成後に名前を付けるか、今すぐ名前を付けるかを選択できます。
- **データレプリケーション方法**：非同期レプリケーション、半同期レプリケーション、強制同期レプリケーションという3種類の方法を提供します。[データベースインスタンスのレプリケーション](#)をご参照ください。

。*パラメータテンプレート**：提供されるシステムパラメータテンプレートの他にも、以下のようなカスタムパラメータテンプレートを作成することができます。詳細については、[パラメータテンプレートの使用](#)をご参照ください。

- **文字セット**：LATIN1、GBK、UTF8、UTF8MB4文字セットをサポートしています。デフォルトの文字セットエンコード形式はUTF8です。購入が完了した後は、コンソールインスタンス詳細ページで文字セットを変更することもできます。詳細については、[文字セットの説明](#)をご参照ください。
- **ソートルール**：インスタンス文字セットによってシステムデータに提供されるソートルールです。つまり、大文字と小文字の属性とアクセント記号属性を区別します。
- **テーブル名の大文字と小文字は区別されます**：テーブル名の大文字と小文字は区別されるかどうかを設定します。MySQL 8.0でテーブル名の大文字と小文字の設定を指定した後は変更できません。よく確認してから設定してください。
- **パスワードの複雑さ**：データベースのセキュリティを強化するためのパスワードの複雑さの設定をサポートします。デフォルトではオフになっています。詳細については、[パスワードの複雑さの設定](#)をご参照ください。
- **rootパスワード**：新規作成したMySQLデータベースのユーザー名は、デフォルトではrootですが、ここはこのrootアカウントのパスワードを設定するために使用します。**作成した後に設定する**を選択すると、インスタンスの作成後に**パスワードの再設定**を行うことができます。

3. 選択した設定を確認し（変更が必要な場合は**編集**をクリックして設定ステップに戻って調整します）、サービス規約を読んでチェックを入れ、購入期間と数量を確認したら、[今すぐ購入]をクリックします。
4. 支払いが完了すると、インスタンスリストが返され、インスタンスに**出荷中**と表示されます（3～5分程度かかりますので、しばらくお待ちください）。インスタンスステータスが**実行中**になると、通常の操作ができるようになります。



Instance ID/Name	Monitoring/Status/Tasks	AZ	Configuration	Database Version	Engine	Private Network Address	Billing Mode	Project	Operation
[Redacted]	Running	Shanghai Zone 3	Single-node(Cloud Di... Basic-1core2000MB/... Network	MySQL8.0	InnoDB	[Redacted]	Monthly Subscription Expire at 2022-12-25 11:07:28	Default Project	Login Manage More

後続の操作

Windows CVMインスタンスまたはLinux CVMインスタンスを使用して、パブリックネットワークとプライベートネットワークの2つの異なる方法でTencentDB for MySQLにアクセスできます。詳細については、[MySQLインスタンスへの接続](#)をご参照ください。

MySQLインスタンスへの接続

最終更新日：2023-01-12 16:02:47

ここでは、インスタンスを作成し初期化した後、プライベートネットワークまたはパブリックネットワークアドレスを介してMySQLインスタンスに接続する方法をご紹介します。

準備作業

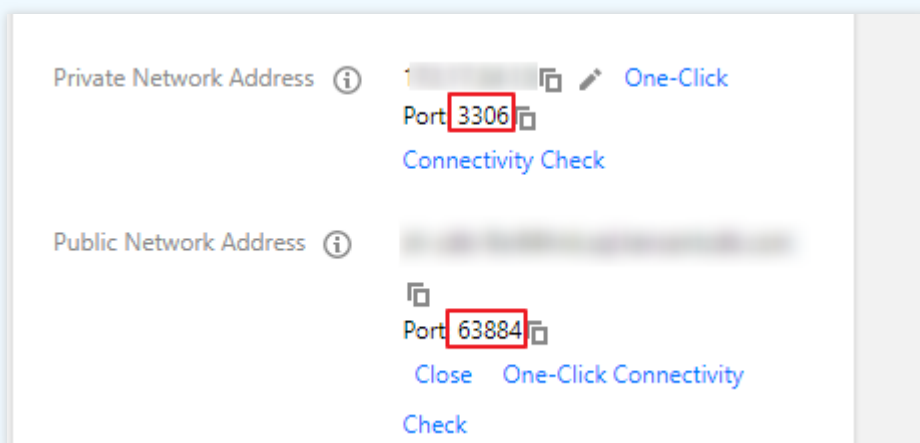
- 初期化されたMySQLインスタンスを準備します。[MySQLインスタンスの初期化](#)をご参照ください。
- データベースアカウントを準備し、MySQLへのアクセスを許可するIPを承認します。[アカウントの作成、アクセス権限を付与するホストアドレスの修正](#)をご参照ください。なおrootアカウントを直接使用することもできます。

クラウドサーバーCVMとMySQLのセキュリティグループのインバウンドおよびアウトバウンドルールを設定し、MySQLへのアクセスを許可するIPを制限します。[クラウドデータベースのセキュリティグループの管理](#)をご参照ください。

##接続方式

注意：

プライベートネットワークまたはパブリックネットワークでTencentDB for MySQLに接続するには、MySQLインスタンスポートを開く必要があります。[TencentDB for MySQLコンソール](#)にログインし、インスタンスIDをクリックして、インスタンスの詳細ページでそのポート番号を表示できます。



- TencentDB for MySQLは、デフォルトでプライベートネットワークポート3306を使用し、ポートのカスタマイズをサポートします。デフォルトのポート番号が変更された場合は、セキュリティグループで新しいポートを開く必要があります。

- MySQLパブリックネットワークポートはシステムによって自動的に割り当てられ、カスタマイズには対応していません。パブリックネットワークが有効になると、セキュリティグループネットワークアクセスポリシーによって制御されます。セキュリティポリシーを設定する際は、プライベートネットワークのアクセスポート3306を開放する必要があります。
- TencentDB for MySQLコンソールのセキュリティグループページで設定されたセキュリティグループルールは、プライベートネットワークアドレスとパブリックネットワークアドレス（有効な場合）の両方に対して有効になります。

TencentDB for MySQLに接続する方法は次の2つの方法があります：

- **プライベートネットワークアドレス接続**：プライベートネットワークアドレスを介してTencentDB for MySQLに接続し、Cloud Virtual Machine (CVM)を使用してクラウドデータベースのプライベートネットワークアドレスに直接接続します。この接続方法は低遅延の高速プライベートネットワークを使用します。
- CVMとデータベースは同じアカウントで、同じリージョンの同じ **VPC**、又は基盤となるネットワーク内でなければなりません。
- プライベートネットワークアドレスはデフォルトでシステムによって提供され、**MySQLコンソール**のインスタンスリスト又はインスタンスの詳細ページから確認できます。

説明：

異なるVPC（同一アカウント/異なるアカウント、同一リージョン/異なるリージョンを含む）のCVMとデータベースのプライベートネットワークの接続方式については、**CCN**をご参照ください。

- **パブリックネットワークへの接続**：プライベートネットワーク経由で接続できない場合は、パブリックネットワークのアドレスを使用してTencentDB for MySQLに接続できます。パブリックネットワークアドレスは、**MySQLコンソール**のインスタンス詳細ページで**手動でオン**にする必要があります。不要な場合はオフにすることもできます。パブリックネットワークアドレスをオンにするには、セキュリティグループを正しく設定する必要があります。詳細については**セキュリティグループの設定**をご参照ください。
- 広州、上海、北京、成都、重慶、南京、中国香港、シンガポール、ソウル、東京、シリコンバレー、フランクフルトなどの各リージョンのマスターインスタンスは、パブリックネットワークアドレス接続アドレスの有効化をサポートしています。読み取り専用インスタンスはパブリックネットワークが有効なリージョンをサポートしていますので、コンソールを基準としてください。
- パブリックネットワークアドレスを有効化すると、データベースサービスがパブリックネットワークに公開され、データベースへの侵入や攻撃が発生する恐れがあります。プライベートネットワーク接続を使用してデータベースに接続することをお勧めします。
- クラウドデータベースのパブリックネットワーク接続は、データベースの開発または管理補助にご使用ください。パブリックネットワーク接続が利用できなくなる制御できない要因（DDOS攻撃、突然の大量トラフィック

クアクセスなど)が存在する恐れがあるため、正式な業務の接続に使用することはお勧めしません。

次の例では、Windows CVMまたはLinux CVMからログインし、プライベートネットワークとパブリックネットワークという2つの異なる方法でTencentDB for MySQLに接続する方法をそれぞれご紹介します。

Windows CVMからの接続

1. Windows CVMにログインします。 [クイックコンフィグレーションWindows CVM](#)をご参照ください。
2. 標準SQLクライアントをダウンロードします。

説明：

MySQL Workbenchをダウンロードし、システムに応じて適合するバージョンのインストールプログラムをダウンロードすることをお勧めします。ダウンロードアドレスについては、<https://dev.mysql.com/downloads/workbench/>。

MySQL Workbench 8.0.18

Select Operating System:
Microsoft Windows

Looking for previous GA versions?

Recommended Download:

MySQL Installer for Windows

All MySQL Products. For All Windows Platforms. In One Package.

Starting with MySQL 5.6 the MySQL installer package replaces the standalone MSI packages.

Windows (x86, 32 & 64-bit), MySQL Installer MSI

Go to Download Page >

Other Downloads:

Windows (x86, 64-bit), MSI Installer	8.0.18	37.2M	Download
--------------------------------------	--------	-------	----------

3. インターフェースに**Login**、**Sign Up**および**No, thanks, just start my download.****が表示されますので、No thanks, just start my download.**を選択し、クイックダウンロードします。

Login »
using my Oracle Web account

Sign Up »
for an Oracle Web account

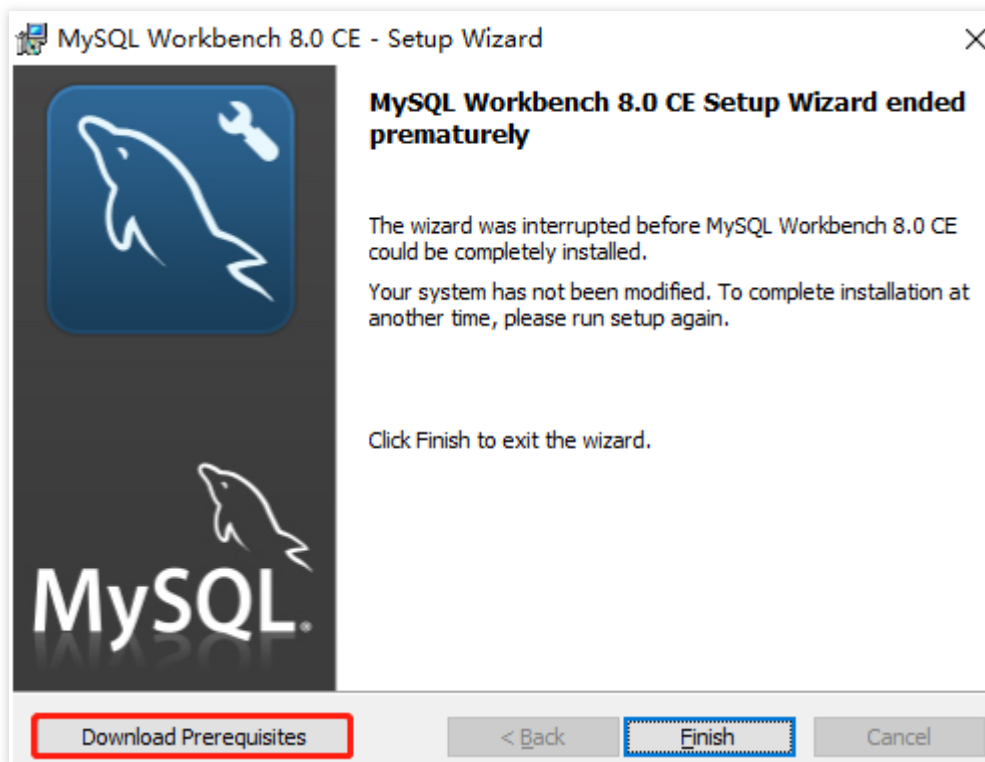
MySQL.com is using Oracle SSO for authentication. If you already have an Oracle Web account, click the Login link. Otherwise, you can sign up for a free account by clicking the Sign Up link and following the instructions.

No thanks, just start my download.

4. このCVMインスタンスにMySQL Workbenchをインストールします。

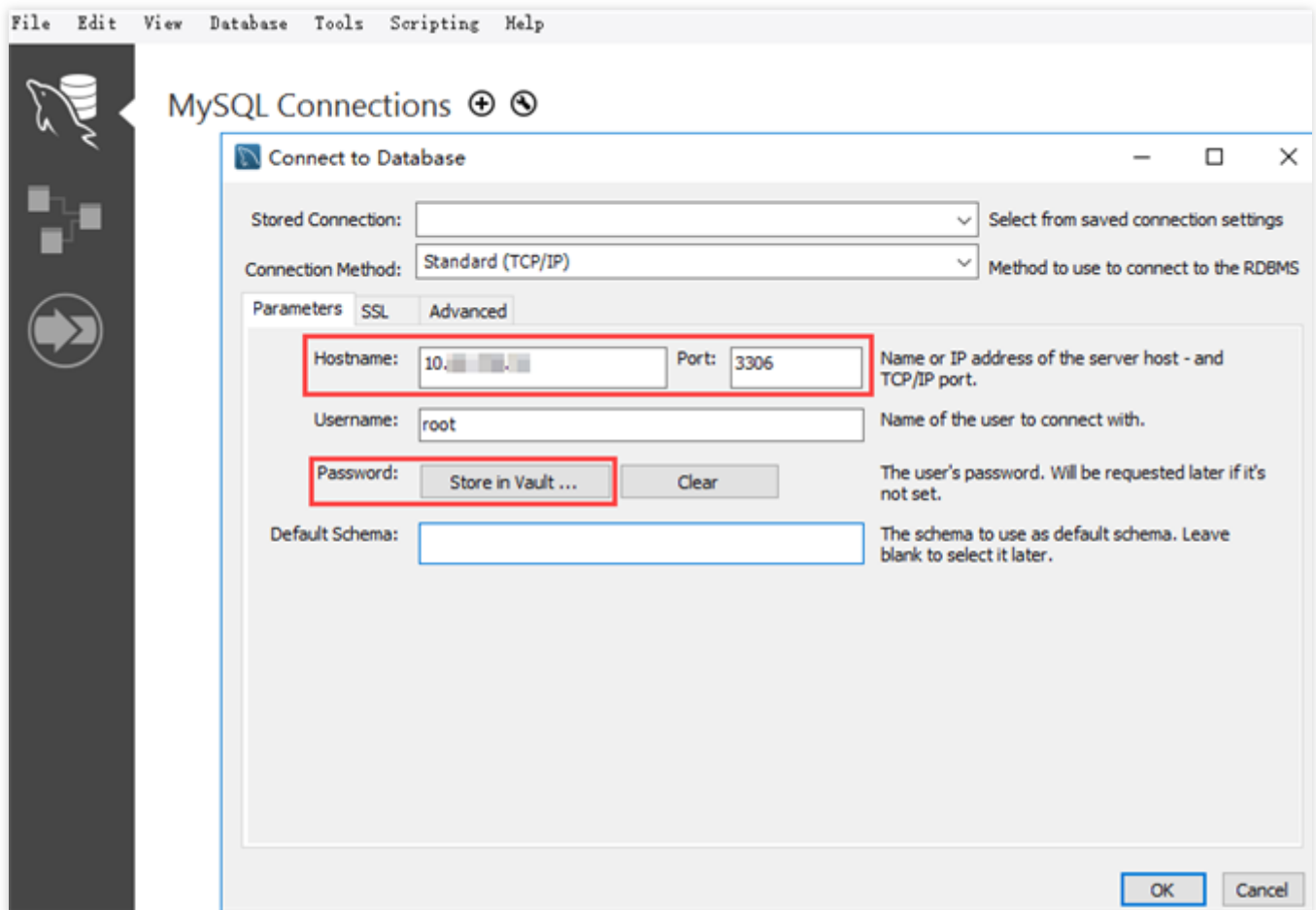
説明：

- このコンピュータには、Microsoft.NET Framework 4.5とVisual C++Redistributable for Visual Studio 2015がインストールされている必要があります。
- MySQL Workbenchインストールウィザードの**Download Prerequisites**をクリックすると、対応するページにジャンプし、2つのソフトウェアをダウンロードしてインストールし、その後、MySQL Workbenchをインストールすることができます。



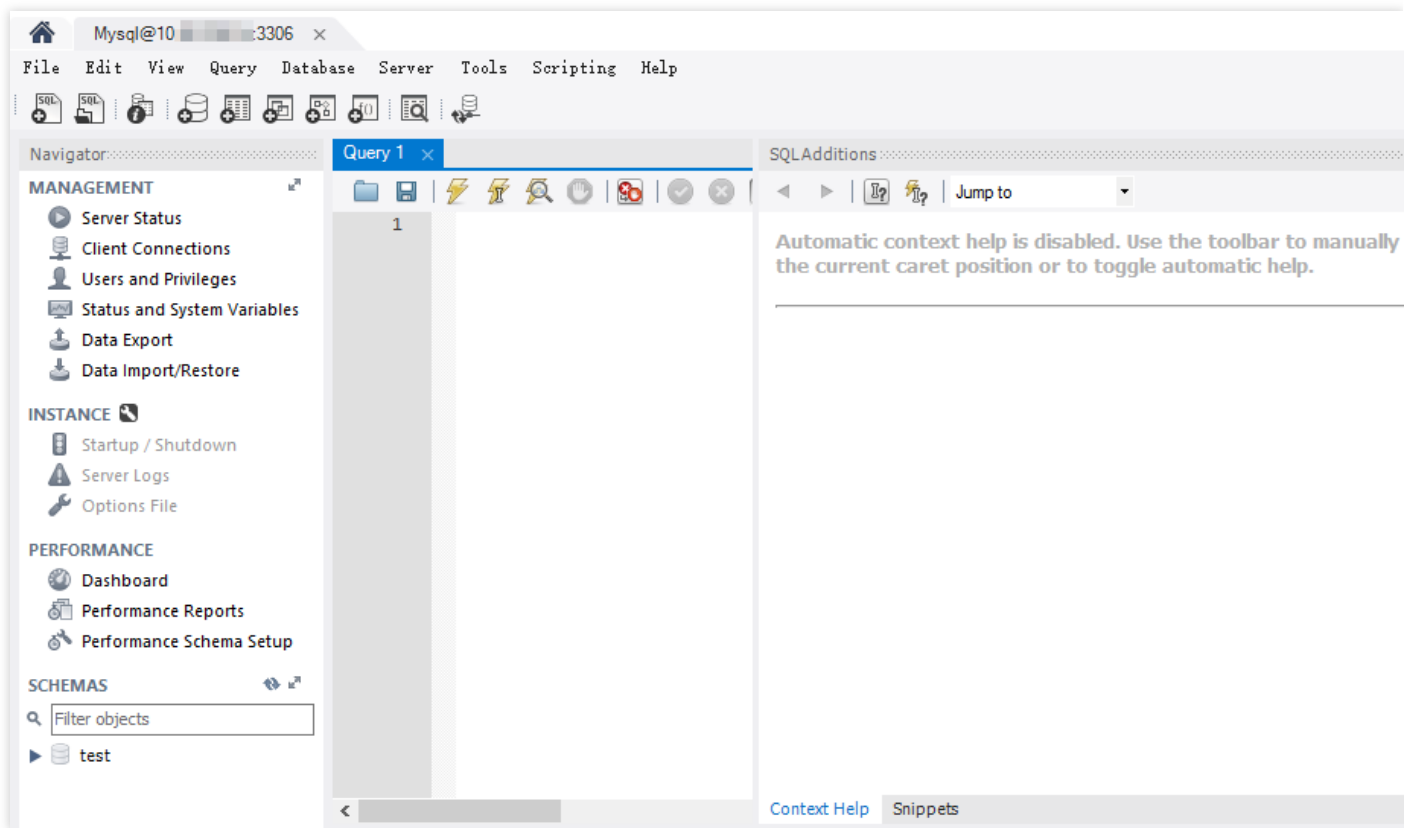
5. MySQL Workbenchを開き、**Database>Connect to Database**を選択し、MySQLデータベースインスタンスのプライベートネットワーク（またはパブリックネットワーク）アドレス、ユーザー名、パスワードを入力し、**OK**をクリックしてログインします。

- **Hostname**：プライベートネットワーク（又はパブリックネットワーク）アドレスを入力します。[MySQLコンソール](#)のインスタンス詳細ページでプライベートネットワーク（又はパブリックネットワーク）アドレスとポート番号を確認できます。パブリックネットワークアドレスの場合は、[パブリックネットワークアドレスを有効にする](#)の説明に従って有効になっているかどうかを確認してください。
- **Port**：プライベートネットワーク（又はパブリックネットワーク）に対応するポート。
- **Username**：デフォルトはrootです。接続の制御と管理を容易にするため、パブリックネットワーク接続時に個別に[アカウントの作成](#)を行うことをお勧めします。
- **Password**：Usernameのパスワード。パスワードを忘れた場合は、[パスワードのリセット](#)を参照して変更できます。



6. ログインに成功したページを図に示します。このページでは、MySQLデータベースの様々なモードやオブジェクトを見ることができ、テーブルの新規作成、データの挿入やクエリーなどの操作を実行することができま

す。



Linux CVMからの接続

1. Linux CVMへのログインについて、[Linux CVMのクイックコンフィグレーション](#)をご参照ください。
2. CentOS 7.2 64ビットシステムのカVMインスタンスを例に、次のコマンドを実行してMySQLクライアントをインストールします。

```
yum install mysql
```


Complete! の表示は、MySQLクライアントのインストールが完了したことを意味します。

```
CentOS Linux 7 (Core)
Kernel 3.10.0-327.36.3.el7.x86_64 on an x86_64
UM_135_34_centos login: root
Password:
[root@UM_135_34_centos ~]# yum install mysql
Loaded plugins: fastestmirror, langpacks
Loading mirror speeds from cached hostfile
Resolving Dependencies
--> Running transaction check
---> Package mariadb.x86_64 1:5.5.52-1.el7 will be installed
--> Processing Dependency: mariadb-libs(x86-64) = 1:5.5.52-1.el7 for package: 1:mariadb-5.5.52-1.el7.x86_64
--> Running transaction check
---> Package mariadb-libs.x86_64 1:5.5.50-1.el7_2 will be updated
---> Package mariadb-libs.x86_64 1:5.5.52-1.el7 will be an update
--> Finished Dependency Resolution

Dependencies Resolved

=====
Package                Arch             Version          Repository        Size
=====
Installing:
mariadb                 x86_64           1:5.5.52-1.el7  os                8.7 M
Updating for dependencies:
mariadb-libs            x86_64           1:5.5.52-1.el7  os                761 k
=====

Transaction Summary
=====
Install 1 Package
Upgrade ( 1 Dependent package)

Total download size: 9.5 M
Is this ok [y/d/N]: y
Downloading packages:
Delta RPMs disabled because /usr/bin/applydeltarpm not installed.
(1/2): mariadb-libs-5.5.52-1.el7.x86_64.rpm | 761 kB 00:00:00
(2/2): mariadb-5.5.52-1.el7.x86_64.rpm | 8.7 MB 00:00:01
-----
Total | 8.1 MB/s | 9.5 MB 00:00:01
Running transaction check
Running transaction test
Transaction test succeeded
Running transaction
  Updating   : 1:mariadb-libs-5.5.52-1.el7.x86_64 | 1/3
  Installing : 1:mariadb-5.5.52-1.el7.x86_64 | 2/3
  Cleanup    : 1:mariadb-libs-5.5.50-1.el7_2.x86_64 | 3/3
Installed:
  mariadb.x86_64 1:5.5.52-1.el7

Dependency Updated:
  mariadb-libs.x86_64 1:5.5.52-1.el7

Complete!
[root@UM_135_34_centos ~]# _
```

3. 接続方式に応じて、対応する操作を選択します。

- プライベートネットワーク接続時：

- i. 次のコマンドを実行し、MySQLデータベースインスタンスにログインします。

```
mysql -h hostname -u username -p
```

- hostname：ターゲットであるTencentDB for MySQLインスタンスのプライベートネットワークアドレスに置き換えます。[MySQLコンソール](#)のインスタンス詳細ページでプライベートネットワークアドレスを確認できます。

説明：

- MySQLのデフォルトポートは3306です。
- ポートが3306の場合、hostnameはIPアドレスに置き換えるだけで済みます。例えば、プライベートネットワークアドレスは10.16.0.11:3306なので、10.16.0.11と入力するだけで完了です。
- ポートが変更された場合、接続コマンドはポート番号を追加する必要があります。つまり、`mysql -h hostname -P port -u username -p` の場合、例えば、`mysql -h 10.16.0.11 -P 5308 -u username -p` となります。

- username：デフォルトのユーザー名であるrootに置き換えます。
- ii. Enter password：が表示されたら、MySQLインスタンスのrootアカウントに対応するパスワードを入力します。パスワードを忘れた場合は、[パスワードの再設定](#)を参照して変更することができます。この例では、MySQL [(none)]> の表示は、MySQLへのログインに成功したことを意味します。

```
[root@UM_135_34_centos ~]# mysql -h 10.66.1.1 -u root -p
Enter password:
Welcome to the MariaDB monitor.  Commands end with ; or \g.
Your MySQL connection id is 155439
Server version: 5.6.28-cdb20160902-log 20160902

Copyright (c) 2000, 2016, Oracle, MariaDB Corporation Ab and others.

Type 'help;' or '\h' for help. Type '\c' to clear the current input statement.

MySQL [(none)]> _
```

○ パブリックネットワーク接続時：

- i. 次のコマンドを実行し、MySQLデータベースインスタンスにログインします。

```
mysql -h hostname -P port -u username -p
```

- hostname：ターゲットであるTencentDB for MySQLインスタンスのパブリックネットワークアドレスに置き換えます。[MySQLコンソール](#)のインスタンス詳細ページでパブリックネットワークアドレスとポート番号を確認できます。パブリックネットワークアドレスが有効になっていない場合は、[パブリックネットワークアドレスを有効にする](#)をご参照ください。
 - port：パブリックネットワークのポート番号に置き換えます。
 - username：パブリックネットワーク接続に使用するパブリックネットワーク接続ユーザー名に置き換えます。接続の制御と管理を容易にするため、個別に[アカウントの作成](#)を行うことをお勧めします。
- ii. Enter password：が表示されたら、パブリックネットワーク接続ユーザー名に対応するパスワードを入力します。パスワードを忘れた場合は、[パスワードの再設定](#)を参照して変更することができます。この例では、ホスト名は、59281c4exxx.myqcloud.comで、パブリックネットワークポート番号は15311で

す。

```
[root@UM_135_34_centos_src]# mysql -h 59281c4e[REDACTED].cloud.com -P 15311 -u cdb_outerroot -p
Enter password:
Welcome to the MariaDB monitor. Commands end with ; or \g.
Your MySQL connection id is 322537
Server version: 5.6.28-cdb20160902-log 20160902

Copyright (c) 2000, 2016, Oracle, MariaDB Corporation Ab and others.

Type 'help;' or '\h' for help. Type '\c' to clear the current input statement.

MySQL [(none)]> _
```

4. MySQL \[(none)]> プロンプトが表示されたら、SQLステートメントを実行したいMySQLサーバーに送信することができます。具体的なコマンドについては、[mysql Client Commands](#)をご参照ください。

下図に `show databases;` を例示します。

```
MySQL [(none)]> show databases;
+-----+
| Database |
+-----+
| information_schema |
| mysql |
| performance_schema |
| test |
+-----+
4 rows in set (0.00 sec)
```

付録1：インスタンスに接続できない問題

インスタンスに接続できない問題が発生した場合は、[クイック接続チェックツール](#)を使用して調査を行い、チェックレポートの表示に従って、[インスタンスに接続できない場合](#) に対応する解決方法を検索してください。

付録2：ネットワーク接続性検証方法

telnetコマンドを使用して、ネットワーク接続性の問題を迅速にトラブルシューティングして特定することをお勧めします。[telnetコマンド](#)をご参照ください。

telnetでクラウドデータベースのネットワークアクセスが正常であることを検証した後、CVMのコマンドラインからクラウドデータベースにログインする際にエラーが報告された場合は[インスタンスの接続に関する問題](#)をご参照ください。

付録3：パブリックネットワーク接続アドレスの有効化

1. [MySQLコンソール](#)にログインし、インスタンスリストのインスタンスIDまたは**操作**の列の**管理**をクリックし、インスタンス詳細ページに進みます。
2. インスタンス詳細ページの**パブリックネットワークアドレス**で、**有効化**をクリックします。

説明：

パブリックネットワークアドレスとパブリックネットワークポート情報が存在すれば、パブリックネットワークアドレスが有効化されたことを意味します。

Basic Info

Instance Name	<input type="text"/>
Instance ID	<input type="text"/>
Status/Task	Running / --
Region/AZ	<input type="text"/>
Project	<input type="text"/>
GTID	Enabled
Character Set/Collation	UTF8 / UTF8_GENERAL_CI <input type="text"/>
Network	<input type="text"/>
Private Network Address <input type="info"/>	<input type="text"/> <input type="copy"/> <input type="edit"/> One-Click Port: 3306 <input type="copy"/> Connectivity Check
Public Network Address <input type="info"/>	<input type="button" value="Enable"/>
Tag	Modify

3. ポップアップしたダイアログボックスで、**OK**をクリックします。

説明：

- 有効化に成功したら、基本情報でパブリックネットワークアドレスを確認することができます。
- 切り替えによりパブリックネットワーク接続権限をオフにした後、パブリックネットワーク接続を再開することができます。この時、ドメイン名に対応するパブリックネットワークアドレスは変更されません。